

子どもの活動を支える メンバーを募集中

NPO法人Kacotam

「好き・興味」を
継続的に深められる場

カコタ部

NPO 法人 Kacotam は、札幌市内を中心に、児童養護施設や母子生活支援施設の子ども、ひとり親世帯や生活保護世帯の子どもを対象に学習支援をしています。主に五教科の学習サポート、自然体験学習や料理教室などの体験学習を通して子どもたちと関わっています。それらの活動を通して関わってきた子どもの中には、経済的理由により習い事をするのが難しかったり、自分の好きなことが周りに理解されなかったりして、やりたいことが続けられない子が少なくない状況があります。また、学習面ではその子の良さが発揮されにくくても、好きなこと・興味のあることをすることで生き生きとし、その子の力が発揮される場面が多くありました。

そこで、普段の関わりの中でキーワードとして挙がった「ギター」、「絵を描く」、「写真」をもとに、ギター教室やイラスト教室、写真撮影会を実施しました。想定していた以上に子どもからの反響が大きく、継続的な活動の必要性を感じました。

2017年4月。子どものニーズに応え、学校や家庭以外の場所で、大学生や社会人のメンバーに教わりながら、学年・

学校文化の異なる子どもが集まり、自分の好きなこと・興味のあることを継続的に深められる Kacotam の部活動「カコタ部」を開始しました。現在は、軽音部、写真部、イラストサークルが活動しており、14名の運営ボランティアが子どもの活動をサポートしています。

「カコタ部」を継続的な活動としていくために、運営ボランティアを募集します。

一緒に子どもの「好き・興味」を継続的に深められる場を作っていきましょう!あなたの参加をお待ちしています。



軽音部 『憧れ』をかたちにする場



バンド活動を始めるには、楽器の値段が高かったり、教えてくれる人や仲間を見つけにくかったりといった、多くのハードルがあります。軽音部では、楽器や練習場所を用意したり、楽器経験のあるメンバーが演奏方法を教えたりしながら、バンド活動の機会を提供しています。課題曲を決め、ゆるきちでパートごとに練習をし、月に1回程度、近隣の音楽スタジオを借りて合同練習をしています。

子どもの声

誰かと楽器を演奏する経験がなかなか無いから、一緒にできて嬉しいです。もっと上手くなって、もっとみんなと音楽を楽しみたいです。



イラストサークル 誰かと『一緒に』絵を描く場



色鉛筆やコピックを使うアナロググループと、パソコンでペンタブレットを使うデジタルグループに分かれて、毎回テーマに沿ってイラストを描いています。思い通りに描けなかったり、周囲からの発言に落ち込んだりしてやりたいことを諦めることのないように、イラストが得意なメンバーがコツを教えながら、否定されずに楽しめる環境を作っています。

子どもの声

私にとって絵を描くことは、悲しいとき、嬉しいとき、腹が立つとき…紙に気持ちを預けることができるものです。



写真部 日常の『見え方』が広がる場



テーマに沿って日常生活の中で撮った写真や、公園などに一緒に出かけて撮った写真を見せ合い、どのような考えで撮ったのか等をお互いに発表しています。それぞれの写真を見て話し合ったり、メンバーから露出や絞りの設定、撮影シーンごとのポイントなどを学んだりする中で、技術や知識、感性を高めています。

子どもの声

一人ひとり写したものが違って、みんなの特徴が出ていて面白いです。もっとカメラのことを学び、美しい写真を撮れるようになりたいです。

応募フォームからご応募ください

<https://goo.gl/forms/5qqxdHFN2y9ETSJRJ3>

